

てまいります。

また、従来から実施しております、妊婦健康診査の助成、不妊治療の助成、産後ケア事業、産婦健康診査、支援や配慮を必要とする子どもへの対応に加え、1か月児健康診査の費用助成を実施し、安心して子どもを産み育てることができるよう支援体制を充実させてまいります。

成人期の方への取り組みにつきましては、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸につながるよう、日頃の健康づくりへの取り組みをポイント化することにより、町民が楽しみながら健康意識を高め、主体的に健康づくりに取り組むことを目的に、県が実施中の三重とこわか健康マイレージ事業と連携した「みらい健康マイレージ事業」を展開してまいります。

また、特定健診・各種がん検診・その他健康づくり検診の受診勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげるために、受診しやすい環境整備に取り組んでまいります。介護予防事業につきましては、「紀宝まちかどエクササイズ」や貯筋運動、健康運動教室などの運動メニューを中心に、介護予防の啓発・周知とあわせ、地域で自主的な取り組みが実践されるよう支援してまいります。こころの健康づくりにつな

ては、本年3月末に策定予定の紀宝町自殺対策行動計画に沿って、誰もが自殺に追い込まれることのない紀宝町の実現を目指して、地域におけるネットワークの強化、自殺対策を支える人材育成、町民への啓発と周知など、各種取り組みを推進してまいります。

全身の健康につながる歯と口腔の健康づくりにつな

「紀宝町歯科保健プロジェクト会議」において企画検討し、生涯にわたる歯と口腔の健康づくりによる、生活の質の向上を引き続き図ってまいります。

◆相野谷診療所

相野谷診療所につきましては、事業所検診や生活習慣病予防検



相野谷診療所

届かず荒廃化が進んでいる状況であります。

このような状況を解消するため、国は、新たに森林経営管理法を創設し、山林所有者が管理できない山林につきましては、意欲ある林業家に市町村を通じて管理を委託、林業経営に適さない山林につきましては、町が管理していくこととなります。

平成31年度からは、森林環境譲与税を活用し、関係機関と協議を行いながら、山林所有者への意向調査や現地調査等を実施し、計画的に森林管理を行ってまいります。

「みえ森と緑の県民税」を活用した取り組みにつきましては、講演会や体験講座等を開催し、紀宝町の自然の魅力を再発見す



みえ森と緑の県民税を活用した間伐材搬出補助事業

診、がん検診などの各種検診業務について、引き続き行政・関係機関と連携を図り事業を行ってまいります。

また、地域医療につきま

◆産業・基盤整備

産業・基盤整備関係施策につきましては、本年4月1日から産業建設課を「産業振興課」と「基盤整備課」の2つの課に分割いたします。

産業振興課では農林水産業に関する業務に、企画調整課が所管しております。商工業に関する業務に加え、生産から加工・販売まで町の産業振興を包括的に行ってまいります。

また、基盤整備課では、道路、橋梁、河川等の工事・管理や高規格道路、港湾、地籍調査等の業務を効率的に推進してまいります。

◆農業施策

農業施策につきましては、平成31年度におきましても、農業委員、推進委員の皆様を中心に、行政も一体となって本町の農業振興、意欲ある担い手への農地集

る場を創設するとともに、自伐林家への木質バイオマス発電用の間伐材搬出の補助や、公共施設の周辺緑地や生活道の支障木・危険木伐採等を行い、森林の持つ公益的機能の保全に努めてまいります。

◆水産振興

水産振興につきましては、漁獲量の拡大や高付加価値化・販路拡大・コスト削減等、漁業所得の向上を目指す、「浜の活力再生プラン」をもとに関係機関と協議を行い、漁場の環境整備や衛生面に配慮した施設整備等の取り組みを支援し、漁業の活性化を図ってまいります。

◆商工業振興

商工業の振興対策といたしましては、「紀宝町商工会」や町内商工業者の皆様と密に連携を図りながら取り組みを進めております。

この連携のもと設立しております「紀宝町商業活性化委員会」におきまして、地元で採れた新鮮な野菜や魚、弁当、フリーマーケットなどを集め、街中に賑わいを創出する事を目的とし、また「紀の宝みなと市」の定期開催や、町内の飲食店などを中心



木熟の不知火

積、遊休農地対策に取り組んでまいります。

また、支援施策として、販路拡大に向けた流通業者・消費者等に対するPR媒体の支援や物産展への参加、柑橘類の高品質化を進めるための助成を引き続き行っていくとともに、小規模農家に対する新たな支援策についても、継続して国、県に対し要望してまいります。

◆県営中産間地域総合整備事業

「県営中山間地域総合整備事業 紀宝 中部2期地区」につきましては、桐原地区の営農飲雑用水施設をはじめ、農業用施設や集落道路等の整備が計画され、平成29年度から事業を開始しております。

とした商店への集客の促進、再来店及び回遊性の向上を図るため、「紀宝町スタンプリー」を実施してまいります。

また、地域の農林水産物を活用しました特産品の振興対策といたしましては、みかんやマイヤレモン、なれ寿しなど、地域の特色ある食を都市部へPRするとともに、それらを活用した商品開発を進めブランド化を図るなどの取り組みも進めてまいります。

町内の事業者様への側面的支援といたしましては、小規模事業者の経営安定等のため、融資を受けた場合の利子の一部に対し補助を行う「紀宝町小規模事業者振興利子補給事業費補助金」の支給を行っているほか、小売業や飲食店、サービス業などを対象とした地域に根ざした「起業」の支援を行うため、空き店舗を活用する際、改修費用や家賃の一部を補助する「空き店舗再生事業」を実施しており、平成31年度も継続して取り組んでまいります。

井内工業団地では、平成27年8月から電子部品製造会社様に操業いただき、地域に大きな雇用を生み出していただきました。平成31年度には、さらに工場機能の大部分を集約するため、新たな施設の建設が計画されて